

Title	演劇学論叢 第10号 表紙
Author(s)	
Citation	演劇学論叢. 2009, 10
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/97474
rights	
Note	

Osaka University Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

Osaka University

2009.3
第10号

演劇学論叢

■論文

世阿弥と三郎元重（その二）……………天野 文雄（1）
—応永末年～永享初年の三郎元重と観世座の関係をめぐって—

「引窓」の明暗を探る……………多田 英俊（20）
—鶴沢清六遺文庫「引窓」の節章解釈に至るまで—

古形人形浄瑠璃かしらの
「親父かしら」について……………細川久美子（38）
—地方に遺存する古形かしらの造型分類による考察—

国際化する狂言II……………ヒーブル・オンジェイ（62）
—狂言翻訳中期、スラブ圏の言語への翻訳をめぐって—

蜷川幸雄演出
『リア王』に見られる自然観……………菊池あずさ（89）
—第三幕「嵐の場」を中心に—

ローカリティを越える民話劇……………須川 渡（108）
—劇団ぶどう座創設から「めくらぶんど」まで—

■表章先生集中講義録
能楽研究をめぐる諸問題（1）……………表 章（135）

■研究室の窓……………（213）